

川口の元気づくり政策宣言 43 ～第2ステージ～

人々の元気

- ・1. 子育て・保育環境のさらなる充実
- ・2. いじめ根絶に向けた取り組みの強化
- ・3. 通学路の安全対策の推進
- ・4. 川口市立高等学校の教育力向上
- ・5. 健康寿命の延伸に向けた取り組みの強化
- ・6. スポーツ振興・関連施設の計画的な更新
- ・7. 健康ポイント運動の推進
- ・8. 国際交流・共生の推進
- ・9. 拉致問題解決に向けての支援強化

産業の元気

- ・10. 市産品フェアによる地場産業のさらなる活性化
- ・11. 市内中小企業への就労促進（雇用バックアップシステムの拡充整備）
- ・12. 企業用地供給の促進（土地バンク事業）
- ・13. 都市農業・緑化産業の振興
- ・14. 産業・文化・歴史を観光資源とした誘客事業の推進
- ・15. 再生可能エネルギーの利用及び省エネルギーの推進による産業振興

くらしの元気

- ・16. 新たな警察署の設置
- ・17. 医療センターの地域医療支援病院化
- ・18. 不妊治療費助成制度の創設
- ・19. 口腔保健センター設置の検討
- ・20. 高齢者・障害者の安心の確保
- ・21. 地域の防災・防犯体制の充実強化

まちの元気

- ・22. 中核市川口市にふさわしい文化の高揚と美術館の整備
- ・23. ICTを活用した情報化都市の推進
- ・24. 区画整理・基盤整備事業の促進
- ・25. 湘南新宿ラインの川口駅停車
- ・26. 川口駅東口ロータリーの改善
- ・27. 東川口駅の防風板設置
- ・28. 公立夜間中学校の開設
- ・29. 2020年東京オリンピック・パラリンピック関連の取り組み

地域の元気

- ・30. 川口駅東西口再開発事業の推進
- ・31. 西川口駅西口の公民館・体育施設の更新
- ・32. NHK跡地活用及びSKI Pシティの活性化
- ・33. 青木町（平和）公園の整備促進
- ・34. 旧田中家住宅を活用した誘客事業の推進
- ・35. 交通ネットワークの改善（BRTなど新たな都市交通システム導入の検討）
- ・36. イイナパーク川口（赤山歴史自然公園）内施設及び周辺地域を活用した誘客事業の推進
- ・37. 国際競技機能を備えた神根運動場周辺の整備
- ・38. 密集市街地の早期解消に向けた取り組み
- ・39. 「安行の植木」国重要文化的景観への選定
- ・40. 江川流域の浸水対策の推進
- ・41. 東川口駅前行政センターの整備
- ・42. 東川口駅周辺の浸水対策の推進
- ・43. 旧鳩ヶ谷市民プール跡地の活用

人々の元気 ～人を育み誰もが生き活きと活躍できるさらなる元気なまちへ～

1. 子育て・保育環境のさらなる充実

- ・「川口市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、各地域の保育需要に応じて、施設を計画的に整備し、さらなる定員枠の増加と併せ、保育士の確保など、喫緊の課題である待機児童の早期解消に、引き続き全力で取り組みます。

2. いじめ根絶に向けた取り組みの強化

- ・いじめは重大な人権侵害であり、決して許されません。その対応は、教育委員会だけに任せるものではなく、「川口市いじめを防止するためのまちづくり推進条例」に基づき、市全体で運営体制や相談体制を強化するなど、いじめ根絶に全力で取り組みます。

3. 通学路の安全対策の推進

- ・子どもたちの通学時の安全を確保するために、歩道拡幅や交通安全施設の整備を図るとともに、「ゾーン30」の区域拡大など、さらなる環境整備に全力で取り組みます。

4. 川口市立高等学校の教育力向上

- 県内トップクラスの進学校を目指すために、生徒一人ひとりに対応した教育を提供し、教育力向上の実現に向けたさまざまな環境整備に全力で取り組みます。

5. 健康寿命の延伸に向けた取り組みの強化

- 市民の皆さんがいつまでも元気で心豊かな生活を送れるよう、市民の自発的な健康づくりを支える体制を推進します。また、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して生きがいを持った生活ができるよう環境整備に全力で取り組みます。

6. スポーツ振興・関連施設の計画的な更新

- 市民のスポーツ振興を図るため、スポーツ施設でさまざまなイベントを実施するとともに、誰もが利用しやすいスポーツ施設となるよう、整備促進及び、東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致に向けた施設改修など、施設の計画的な更新に全力で取り組みます。

7. 健康ポイント運動の推進

- 市民の健康への関心を高め、健康寿命の延伸や医療費を抑制するため、健康イベント及び市や町会・自治会が実施するさまざまな地域活動等に参加した市民へポイントを付与し、より多くの市民が参加できる仕組みの構築に全力で取り組みます。

8. 国際交流・共生の推進

- 多文化共生社会の実現に向け、市民・地域・団体・行政が連携し、多様性への理解を深め、外国人が地域社会にとけこみ、本市で安心して生活を送れるようにさまざまな支援を推進します。また、国際感覚豊かな都市風土を醸成するため、海外都市との友好・姉妹都市提携の実現に向けて全力で取り組みます。

9. 拉致問題解決に向けての支援強化

- 拉致被害者、特定失踪者の中には本市に関係する方々が含まれており、拉致問題を風化させることなく、解決に向けた活動への支援を積極的に行なうとともに、国、関係機関に対して事件の究明を求める要望活動など、一日も早い全員の帰国実現に向け、引き続き全力で取り組みます。

産業の元気

～戦略的な産業振興によるさらなる元気なまちへ～

10. 市産品フェアによる地場産業のさらなる活性化

- ・さらなる地場産業の活性化や地域経済の発展に向け、奥ノ木市政の経済政策の目玉である川口市市産品フェアを開催します。このフェアは「知ろう・使おう・広げよう」をテーマに、販路拡大への積極的支援に加え、市産品を市内外の企業・市民に広く周知するなど、あらゆる消費活動を促進させるため、地産地消を機軸とした市内経済の好循環の確立に全力で取り組みます。

11. 市内中小企業への就労促進（雇用バックアップシステムの拡充整備）

- ・地域経済の活性化には、市内中小企業の経営維持・発展が重要であり、そのためには従業員の確保や育成及び職場定着率の向上は欠かせないことから、それらの支援に全力で取り組みます。

12. 企業用地供給の促進（土地バンク事業）

- ・市内中小企業の事業拡大や、本市への企業進出の需要に応えるため、市有未利用地の利活用を促進するとともに不動産業界団体と連携して民間取引物件の情報を提供することで、事業者等の必要とする施設の立地促進を図ることを目的とした、「川口市土地バンク事業」の充実に全力で取り組みます。

13. 都市農業・緑化産業の振興

- 都市農業・緑化産業を活性化するため、市民ニーズの高い市民農園や6次産業化をはじめとした農業のあらたな形態への支援に加え、農地の利活用を推進するとともに、特色ある農産物のブランド力を高め販路拡大を図るなど、さまざまな振興策に全力で取り組みます。

14. 産業・文化・歴史を観光資源とした誘客事業の推進

- 鋳物や植木に代表される特色ある産業資源や、古くから地域に根ざした文化的資源に加え、日光御成道をはじめとした歴史的資源など、本市の多くの魅力を最大限に発信し、さまざまな誘客事業の推進に全力で取り組みます。

15. 再生可能エネルギーの利用及び省エネルギーの推進による産業振興

- 温室効果ガスの排出を抑制するため、家庭や事業者における再生可能エネルギーの利用を促進します。また、省エネルギーシステムを扱う市内業者を利用した、各家庭へのシステム導入を積極的に推進し、本市のさらなる産業振興に全力で取り組みます。

くらしの元気 ～生涯をとおして安全・安心に暮らせるさらなる元気なまちへ～

16. 新たな警察署の設置

- いまだ多くの市民が感じる「治安が悪い」というイメージの払拭は、定住促進に不可欠な要素であることから、市民の安全が守られ、安心して生活できる環境をつくるため、新たな警察署の設置実現に向け全力で取り組みます。

17. 医療センターの地域医療支援病院化

- 医療センターは高度急性期機能を持つ病院であることから、一次医療を担うかかりつけ医と連携するとともに、二次、三次医療の患者を積極的に受け入れる体制を整備し、地域医療支援病院を目指します。また、公的病院としてさらなる診療機能の充実を図り市民の皆さんに信頼される病院とすべく全力で取り組みます。

18. 不妊治療費助成制度の創設

- 子どもを授かりたいと強く希望されても叶わないご夫婦にとって、不妊治療は身体的・精神的負担が大きく、中でも高額な不妊治療費は大きな経済的負担であることから、その負担を減らし、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整備するため、市独自の不妊治療費助成制度の創設に全力で取り組みます。

19. 口腔保健センター設置の検討

- 歯科疾患の予防は、市民の皆さんの生涯にわたる健康の保持増進として大変重要であります。一般の歯科医では治療困難であり、診療の機会に恵まれることが少ない障がいのある方や要介護の方などが、安心して歯科口腔保健を受けられるよう、施設設置に向け、全力で取り組みます。

20. 高齢者・障害者の安心の確保

- 高齢化率が急速に上昇する中、地域コミュニティが希薄になり、地域の見守りや近所付き合いが減少していることから、高齢者の様々な日常生活への不安が高まっています。また、多くの障害者の方は、将来にわたる生活の場や収入などに不安を抱いていることから、高齢者・障害者の不安を解消し、いつまでも住み慣れた地域で暮らすことができるよう、安心の確保に全力で取り組みます。

21. 地域の防災・防犯体制の充実強化

- 選ばれるまちのキーワードの一つは「安全・安心」であり、誰もが快適に生活が送れるよう、あらゆる危機から市民の生命と財産を守るため、さらなる防災・防犯体制の充実強化に全力で取り組みます。

まちの元気 ～うるおいと賑わいのあるさらなる元気なまちへ～

22. 中核市川口市にふさわしい文化の高揚と美術館の整備

- 市民の誰もがゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を送れるよう、文化芸術活動及び施設のさらなる充実を目指し、60万人を有するリーディングシティとして、ふさわしい美術館の整備に全力で取り組みます。

23. ICTを活用した情報化都市の推進

- 新たな情報通信技術を積極的に活用することは、さらなる行政運営の効率化・低コスト化、災害への対策に繋がります。今後も、より一層の市民サービスの高度化や利便性の向上を目指すため、情報化都市の推進に全力で取り組みます。

24. 区画整理・基盤整備事業の促進

- 将来に向けた本市全域の均衡ある発展には、現在施行中の土地区画整理事業の進捗率を向上させるとともに、インフラの未整備地区におけるさまざまな基盤整備事業をさらに促進する必要があることから、あらゆる整備手法を駆使して、住みやすいまちづくりの促進に全力で取り組みます。

25. 湘南新宿ラインの川口駅停車

- 湘南新宿ラインの川口駅停車は、代替性確保など利便性の向上と、ホームの増設による混雑緩和や安全性の確保が見込まれます。また、駅周辺のまちづくりを含め、市の魅力度が大きく上がり、選ばれるまちとしての定住促進にも繋がることから、引き続き、あらゆる機会を捉え早期実現に全力で取り組みます。

26. 川口駅東口ロータリーの改善

- 川口駅東口ロータリーは、多くのバス、自動車、自転車など様々な交通が結節しており、バスなどの通行の円滑化や歩行者と障がいがある方への安全確保が求められています。誰もが安全に安心して利用ができるよう、東口ロータリーの改善に全力で取り組みます。

27. 東川口駅の防風板設置

- 東川口周辺地域の発展に伴い、JR東川口駅の利用者は年々増加しており、安全で快適な駅空間の形成が求められています。悪天候時は、駅ホームの利用に支障を来していることから、防風板設置に全力で取り組みます。

28. 公立夜間中学校の開設

- ・3万人を超える外国人が在住している本市の現状や国の法整備が整ったことを踏まえ、学校に通えず学ぶ機会が得られなかった方々への支援や、外国人の方にとっては生活習慣やマナーを身につけていただくため、県内初となる公立夜間中学校の開設に全力で取り組みます。

29. 2020年東京オリンピック・パラリンピック関連の取り組み

- ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、様々な制度への参加・登録を積極的に活用し、スポーツだけでなく本市の文化芸術や地域経済の活性化に繋がるよう、市民と行政が一体となってオール川口として全力で取り組みます。

地域の元気 ～各地域の歴史や地勢を活かすさらなる元気なまちへ～

30. 川口駅東西口再開発事業の推進

- 川口駅周辺の良好なまち並みを形成するため、東西口の特徴を活かした都市環境を整備し、市民活動や経済活動の充実を図るとともに、都市防災の機能を向上させます。今後も選ばれるまちの実現に向け、再開発事業の推進に全力で取り組みます。

31. 西川口駅西口の公民館・体育施設の更新

- 西川口駅西口の一部公共施設は、老朽化に加え施設稼働率も低調であり、長期的には地区人口の減少も見込まれます。更新にあたっては、地域の実情を考慮するとともに、施設マネジメント基本方針に基づき、複合施設も視野に入れた一体的な更新に向け全力で取り組みます。

32. NHK跡地活用及びSKIPシティの活性化

- SKIPシティ未利用地（B街区C街区）の新たな利活用として、新しい産業創出や情報発信のための拠点を整備し、多くの交流や活動を生み出すなど、SKIPシティの活性化に全力で取り組みます。

33. 青木町（平和）公園の整備促進

- 本市の主要な公園の一つである青木町公園は、市民の憩いの場であるとともにスポーツ振興の拠点としても広く市民に親しまれています。今後は、多くの施設利用者が安全・快適に利用できるよう、駐車場を整備し、拠点公園としてふさわしい環境とすべく全力で取り組みます。

34. 旧田中家住宅を活用した誘客事業の推進

- 国登録有形文化財である旧田中家住宅は、県内有数の歴史的に価値のある建造物です。この本市の貴重な文化財を次世代へ引き継いでいくためには、保護し、活用する必要があるため、民間活力を取り入れながら魅力にあふれる誘客事業を推進し、市内外の多くの方から親しまれる文化財となるよう全力で取り組みます。

35. 交通ネットワークの改善（BRTなど新たな都市交通システム導入の検討）

- 市民の日々の通勤・通学や、買い物などの日常生活での移動を支えるとともに市内の交通環境を向上させるため、バスネットワーク整備を推進します。今後は、定時性・速達性などに優れたBRTなどの新たな都市交通システムの導入を検討し、市民のさらなる快適な移動手段の確保に向け全力で取り組みます。

36. イイナパーク川口（赤山歴史自然公園）内施設及び周辺地域を活用した誘客事業の推進

- 市の新たな緑のレクリエーション拠点として、水と緑のオアシス空間の創出をテーマに、自然環境や歴史文化遺産を活用した魅力溢れる誘客事業を積極的に推進し、地域の活性化に加え市内外の多くの方から利用していただけるよう全力で取り組みます。

37. 国際競技機能を備えた神根運動場周辺の整備

- 現在、多くの市民が多種多様な活動で利用している神根運動場は、市内の数少ない広大で貴重な運動場です。今後は、多面的な見地から、さらなる活動の場を拡張・提供するため、周辺施設の現状を踏まえつつ、関係団体との連携を図り、国際競技機能を備えた施設も含め、一体的な整備に全力で取り組みます。

38. 密集市街地の早期解消に向けた取り組み

- 密集市街地の総合的な住環境の改善、防災性の向上を図るため、主要な道路整備や建物の不燃化を促進し、地域住民の皆さんが安全で快適に生活することができるよう、密集市街地の早期解消に全力で取り組みます。

39. 「安行の植木」 国重要文化的景観への選定

- 本市の植木業者の生業により育まれた美しい植木畑は、都市近郊では少なく、全国的に貴重な景観です。本市の重要な地場産業である安行の植木業と、その技術や地形の特色を活かして形成された植木畑などの風景を保存し、後世に伝えていくため、国重要文化的景観への選定に全力で取り組みます。

40. 江川流域の浸水対策の推進

- 江川流域は都市化が進み、雨水が地下に浸透する機能が損なわれ、短時間で河川に流れ込むことにより浸水被害が多発している地域となっています。今後は周辺地域にお住まいの方が安心して生活を送れるよう、地域の総合的な治水・浸水対策の推進に全力で取り組みます。

41. 東川口駅前行政センターの整備

- 戸塚地区は、都市化の進展により人口が増加し、地区人口65,000人を超える地域として発展を続けています。昭和57年に開設された戸塚支所は、施設の老朽化とともに、狭隘化、バリアフリー化への対応が必要となっており、地域住民の利便性を向上させるため、東川口駅前行政センターの整備に全力で取り組みます。

42. 東川口駅周辺の浸水対策の推進

- 東川口駅周辺は、集中豪雨による武蔵野線沿線の浸水被害が多発しており、けやき通りなどの主要道路が分断され、市民生活に著しい支障を来していることから、浸水箇所への雨水貯留管などを早急に整備し、地域の皆さんが安全安心に生活を送れるよう、浸水対策の推進に全力で取り組みます。

43. 旧鳩ヶ谷市民プール跡地の活用

- 沼田公園及び第二沼田公園の周辺は、災害時に避難できるまとまった空地が少なく、災害時緊急輸送道路となる国道122号に接しているため、災害時の防災拠点となり得る場所です。今後は、同跡地を防災機能を有した公園として整備し、地域の皆さんの安全・安心をはじめとする地域貢献にかなう跡地活用に全力で取り組みます。